

2023年3月10日

アバターロボット操作の実証実験を実施 ～人間とロボットが共存する社会の実現に向けた実証実験～

ANAホールディングス発のスタートアップであるavatarin株式会社（代表取締役CEO：深堀 昂、以下「avatarin（株）」）は、2023年3月15日（水）より、沖縄県の沖縄美ら海水族館及び愛知県のフライト・オブ・ドリームズに設置したアバターロボットへ、ご予約いただいた一般のユーザーの方々にご接続いただき、自由に動きながら体験を行っていただく実証実験を実施します。

本実証実験は、科学技術振興機構ムーンショット型研究開発事業 ムーンショット目標1「人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」の達成に向けた研究開発プロジェクト「身体的共創を生み出すサイバネティック・アバター技術と社会基盤の開発」（プロジェクトマネージャー：南澤孝太）の研究開発課題の1つである「次世代CAクラウドの構築と運用および国際標準化の推進」（課題推進者：深堀 昂）の研究課題の実証として開催します。

実証実験では、アバターロボット側の通信量及びその変動に関するデータと、アバターロボットに接続するユーザーの方々がお使いのネットワークの種類や通信量及びその変動に関するデータを収集させていただき、将来の人とロボットが共存する社会に向けての現状把握とアバターロボットの国際標準化に向けた課題抽出を行ってまいります。

◆実証実験の実施概要

①沖縄県会場

内 容	アバターロボットを操作し、沖縄美ら海水族館の黒潮大水槽前の一定のエリアを、自由に動き回っての鑑賞（体験時間は15分） ※施設を紹介し、案内するガイドはございません。
期 間	2023年3月15日（水）～ 2023年3月16日（木） 各日17:30 ～ 19:30
募 集 枠 数	各日8枠 期間中合計16枠
費 用	無料
申 込 開 始	2023年3月10日（金） 18時開始
場 所	沖縄美ら海水族館
通 信 種 類	Wi-Fi、4G LTE ※回線に負荷をかけて実証を行う場合があり、お客様の体験に影響が出る場合がございます。予めご了承ください。
使 用 ロ ボ ッ ト	アバターロボット「newme」
主 催	avatarin株式会社
共 催	科学技術振興機構ムーンショット研究開発事業「身体的共創を生み出すサイバネティック・アバター技術と社会基盤の開発」
協 力	一般財団法人沖縄美ら島財団



②愛知県会場

内 容	アバターロボットを操作し、中部国際空港セントレアに隣接するフライト・オブ・ドリームズにあるボーイング787初号機周りの一定エリアを、自由に動き回っての鑑賞（体験時間は15分） ※施設を紹介し、案内するガイドはございません。
期 間	2023年3月22日（水）～ 2023年3月24日（金） 各日17:30 ～ 19:30 2023年3月27日（月）～ 2023年3月29日（水） 各日17:30 ～ 19:30
募 集 枠 数	期間中合計48枠（調整中）
費 用	無料
申 込 開 始	2023年3月13日（月） 18時開始
場 所	フライト・オブ・ドリームズ
通 信 種 類	4G LTE、L5G ※回線に負荷をかけて実証を行う場合があり、お客様の体験に影響が出る場合がございます。予めご了承ください。
使 用 ロ ボ ッ ト	アバターロボット「newme」
主 催	avatarin株式会社
共 催	科学技術振興機構ムーンショット研究開発事業「身体的共創を生み出すサイバネティック・アバター技術と社会基盤の開発」
協 力	愛知県、中部国際空港株式会社、丸紅ネットワークソリューションズ・FLARE SYSTEMS 株式会社（L5G提供）



以 上

◆科学技術振興機構 ムーンショット型研究開発事業について

内閣府が主導する「ムーンショット型研究開発制度」は、高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標（ムーンショット目標）を国が設定し、挑戦的な研究開発を推進するものです。

<https://www.jst.go.jp/moonshot/index.html>



◆Project Cybernetic being について

科学技術振興機構ムーンショット型研究開発事業 目標1「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」研究開発プロジェクト「身体的共創を生み出すサイバネティック・アバター技術と社会基盤の開発」(通称：

Project Cybernetic being) では、人々が自身の能力を最大限に発揮し、多様な人々の多彩な技能や経験を共有できるサイバネティック・アバター技術を開発します。技能や経験を相互に利活用する場合の制度的・倫理的課題を考慮して、人と社会に調和した、身体的な技能や経験を流通する社会基盤の構築を目指します。

<https://cybernetic-being.org/>



プロジェクトマネージャー（南澤孝太）より：

サイバネティック・アバター（CA）が、誰もがどこからでも利用できる技術になるためには、CA およびユーザを取り巻く通信環境の高度化が重要となります。公共空間における CA 通信の課題を探索する今回の実証実験にご参加いただき、未来の可能性を感じていただければ幸いです。

◆avatarin 株式会社について <https://about.avatarin.com/>

avatarin株式会社は、「アバターを、すべての人の、新しい能力にすることで、人類のあらゆる可能性を広げていく」というミッションを掲げ、2020年4月1日にANAホールディングス発の初めてのスタートアップとして設立されました。先端技術を基に人類の様々な課題を解決する新たなサービスをスピーディに開発、提供して参ります。

また賞金総額約 10 億円の国際賞金レース「ANA AVATAR XPRIZE」を 2018 年より立ち上げ、81 カ国 820 チームを巻き込みながら新たなアバター市場を形成するためのグローバルムーブメントを先導しています。（URL:

<https://www.xprize.org/prizes/avatar>）

◆アバターとは

avatarin 社が考えるアバターとは、社会課題解決のために開発した遠隔操作ロボットです。ロボティクス、AI、VR、通信、触覚技術などの先端技術を結集し、遠隔地に置かれたロボットをインターネット経由で操作して意識・技能・存在感を伝送させ、人々が繋がりにコミュニケーションおよび移動、作業を行うことができます。私たちはアバターを次世代モビリティおよび人間拡張テクノロジーと考えています。

◆avatarin（アバターイン）とは

「avatarin（アバターイン）」とは、既存移動手段の課題（環境負荷、身体的負荷、コスト、距離的制約、時間的制約、精神的ストレス、インフラ整備、外的要因、衛生リスク、国交など）を解決すべく考えた、新たな移動サービスです。体を移動させず人の意識と存在感のみを伝送し、リアル空間を検索して瞬間移動することができるプラットフォームです。

「avatarin」ブランド動画 URL: <https://youtu.be/fVJ995DSyic>

◆サービスコンセプト

avatarin 社は移動を拡張する 3 つのポイント「Instant -インスタント」、「Sustainable -サステイナブル」、「Inclusive -インクルーシブ」に注力し、新たな移動手段を提供します。これにより、飛行機などの「プレミアムな移動」に加え、アバターを活用した距離や時間を短縮できる「ライトな移動」を組み合わせることで、より多くの場所を訪れたり、より多くの人に出会うことが可能になります。家族での毎年の旅行などはプレミアムな移動で、毎週、様々な場所を訪れるにはアバターを活用したライトな瞬間移動で。既存の移動方法とライトな瞬間移動を組み合わせることで持続可能となり、より多くの人々が、より自由に移動できる未来のライフスタイルの創造を目指します。（URL: <https://about.avatarin.com/about/>）

◆newme（ニューミー）とは

「newme（ニューミー）」（は、「avatarin」プラットフォームを介して、体を移動させずに人の意識と存在感を伝送する新たな移動手段です。移動したい場所にある newme を選択して、見て、話して、歩きまわることができます。既存のコミュニケーションツール（ビデオ通話や Web 会議システム）などとは異なり、自分の意思で好きなタイミングで遠隔地の空間を動きまわることができます。

newme 紹介動画 URL: <https://www.youtube.com/watch?v=q8VyMQBUdDw>）